

報新琉球(火)日20月9年28平成

<31面>

抗議行動の用を過して、県道7号を封鎖する一団。21日、東村郡江(画像)一団が封鎖している。



# 市民道路封鎖やめる

## 高江抗議 住民への影響考慮

### 東・国頭 ヘリパッド工事再開

【ヘリパッド取材班】東村と国頭村に広がる米軍北部訓練場のヘリコプター着陸帯(ヘリパッド)建設を巡り、工事に反対する市民たちは、県道7号封鎖の抗議行動が住民生活に影響が出ていると判断し、現在は県道をふさがず向はじに車を止めて車両を通行できるようにしている。沖縄平和

運動センターの山城博治議長は「住民の理解を得られなければ住民運動にならない。われわれは地元の人を最優先で通している。生活の邪魔にならないように努力したいと話した。」

山城議長をはじめとした座り込みの市民たちは、これまで東村にある高江橋の2車線に車両を止め、工事車両を通行させないようになっている。これにより一般車両も通れず、地元住民に

影響が出ている。

高江で農業を営む浦崎直秀さん(68)は「抗議行動も区民に迷惑を掛けるつもりでないのは分かる。でも議のせいでこういう状態になっているのか。国が強行的に工事を進めるからじゃないのか」とトクを向いた。

平成28年9月21日(水)沖縄タイムス

<29面>

**県道封鎖「避けたい」**  
**高江抗議 住民生活に配慮**

東村高江周辺のヘリパッド建設で、工事に反対する沖縄平和運動センターの山城博治議長は20日、資材搬入を遅らせるために行っている県道70号封鎖を避けた

いどの考えを示した。これまでは市民らの車を県道70号線や高江橋をぶさく形に封鎖に寄せて止められている市民らの車両は20日、東村高江



並べて抗議していたが、17日からは1車線を空けていた

理由について山城議長は、封鎖で生活に支障が出ている地元住民からの苦情を減らし、理解を得たいと説明。「車両に頼らず一人一人の生身の人間が抗議することで、住民の怒りを率直に伝えたい」と話した。

高江区に住む農家の高江洲勝さん(74)は「国がなりふり構わず工事を進めるのだから、抗議する人々の気持ちも分かる。反対は一筋。ただ、やり方をもう少し考えてほしかった。対応を考えてくれるとありがたい」と話した。